

令和 7 年度 長崎県原子力防災訓練

令和 7 年10月5日（日）

情報伝達訓練（長崎県庁①）

災害対策本部（長崎県庁）



【状況の説明】

災害対策本部において、情報収集、情報伝達を行い、災害対策本部会議にて対応方針を決定する資料作成などを行っています。

災害対策本部設置・運営訓練（長崎県庁②）

災害対策本部会議（長崎県庁）



【状況の説明】

長崎県関係部局、自衛隊などの防災関係機関や電力事業者より、被害状況や対応状況を本部長へ報告し、対応方針を決定しています。
また、TV会議システムを活用し、国や関係県と原子力災害対策本部・非常災害対策本部合同会議へ参加し、各県の状況を国へ報告しています。

原子力災害医療訓練（川棚町・波佐見町）

川棚町中央公園体育館



波佐見町総合文化会館



【状況の説明】

避難してきた住民に対し放射性物質が付着していないかの確認を行っています。
また、付着を確認した住民に対しては、除染などの作業を行い、従事者の習熟を図る訓練を実施しています。

住民避難訓練（大村市・川棚町）

シーハットおおむら
（コミュニティセンター）



川棚町中央公園体育館



【状況の説明】

避難所では受付で、安否情報や健康状態などの確認を行っています。
また、屋内退避の啓発動画を上映するほか、安定ヨウ素剤の服用の説明
を行い、原子力防災に対する正しい知識の普及に努めています。